

<第2次総合計画進行管理表>

施策評価表

作成日 令和07年06月18日(水)

1. 基本事項

施策		商工業の振興		期間	令和5年～令和9年	施策担当部署名	産業振興部 商工振興課
総合計画	大項目	3	活力とにぎわいにあふれるまち	目的・対象			深谷市の商工業の振興を目的とする。 商工業の活性化や商店街振興、企業誘致・留置、起業支援等を行う。
	中項目	2	雇用とにぎわいを生み出すまちづくり				
	小項目	1	商工業の振興				
	主要プロジェクト						
重要度・満足度	まちづくりアンケート結果によると、本施策は重要度も満足度も低い状況である。しかしながら、商工業の振興は市内経済の発展や、まち全体の活性化のために不可欠な施策である。			施策推進のための主な取組	中小企業経営の安定化と成長を支援 商工業の活性化や商店街のにぎわいづくりを支援 企業誘致・留置への取り組み 起業しやすい環境づくりへの取り組み		
施策を取り巻く社会状況等	原材料価格の高騰や、人手不足など中小企業・小規模事業者を取り巻く環境は厳しい。						

2. 評価指標

上段は目標値（令和4年度は前期基本計画に基づく目標値、令和5年度以降は後期基本計画に基づく目標値）、下段は実績値

区分	指標名（上段） 算出式・説明（下段）	単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
			法人市民税額	百万円	1,420.00	1,300.00	1,330.00	1,360.00
	市内の法人市民税（現年分調定額）		1,217.00	1,306.00	1,354.00			
成果指標	新たに誘致した企業数（累計）H18.6以降の累計数	社	72.00	64.00	66.00	68.00	70.00	72.00
	工場等立地促進事業者指定申請書		62.00	63.00	63.00			

3. 一次評価（今後の施策の方向性）

区分	現状維持	1. 現状維持	2. 拡充	3. 縮小
		<p>これまでの取組により、市内の法人市民税は前年度比で48百万円上昇し、市内企業の安定した成長を示している。一方、中小企業・小規模事業者を取り巻く環境は依然として厳しいため、引き続き、起業や経営革新計画策定の支援を強化し、持続可能な経済成長を実現していくための取り組みが必要である。</p>		
		<p style="text-align: right;">評価者 商工振興課長 茂木 隆行</p>		

4. 改善改革プラン（3. 一次評価を受けての具体的な解決策）

区分	具体的な対応策等
<input type="checkbox"/> 既存事業の拡充	商工会議所や商工会、その他関係団体との連携を強化し、中小企業・小規模事業者に対する社会情勢に対応した施策や、市内経済の活力を引き出す取組を検討する。
<input type="checkbox"/> 事業の新規立案	
<input type="checkbox"/> 事業の廃止・縮小	
<input type="checkbox"/> 事務事業の再編	
<input checked="" type="checkbox"/> その他	

5. 二次評価（所属長の見解）

<p>原材料価格の高騰や、人手不足など中小企業・小規模事業者を取り巻く環境は厳しい状況である。引き続き、社会情勢を鑑みつつ、市内経済の活力を引き出し高めていくなどの政策的な取組を実施して、市内産業の振興を図っていく。</p>
<p>所属長 産業振興部長 三浦 聖樹</p>